

試合前の打ち合わせについて（主審主体）

主審の権限…一切の権限を持つ主審によって試合はコントロールされる。
主審の決定…プレーに関する主審の決定は最終である。

これらのサポートを依頼するのが打合せです。
打合せの目的…主審の見えない事象、分からない事象を伝えることおよび伝え方。
通常主審からは見えない事象。
ゴールライン際、タッチライン際、オフサイドポジション
副審サイドから見た、ペナルティエリアおよびゴールエリアの内外。

- ・ ゴールラインを越えたか、越えていないか。
 コーナーキックか？ ゴールキックか？ 得点か？
 得点時の合図。（キーパーの掻き出し、未だ得点されていないかのようなプレー続行）
 - ・ タッチラインを越えたか、越えていないか。どちらのスローインか？
 オンライン（インプレー）時のシグナル。
 - ・ ファウルスローの監視…ラインの踏み越し、足の浮上は主審には見えません。
 - ・ オフサイドポジションか？ そうでないか。
 但し、いるだけではファウルとならない。
 ボールをプレーした？ ディフェンスとコンタクトした？ キーパーへのインパクトは？
 フラッグアップのタイミング。（極力我慢して見極めてください）
 見落とし時の対応。
 - ・ ファウルサポート…主審から見えない事象の伝え方。（フラッグアップおよび声掛け）
 ハンドやフォールディング等
 - ・ ペナルティエリア内はどうするか？
 - ・ ベンチに近い側の副審は、チーム役員の判定に対する不服、
 暴言等懲戒罰に関わる事象の伝達。
 - ・ その他主審として、副審にお願いしたいことなど打ち合わせてください。
 - ・ 逆に副審として何をすればよいかも確認してください。
- 分からないことがあれば、気軽に聞いてください。

FC トータス代表兼監督
3 級審判員 & 3 級インストラクター
五十嵐千晃
090-3227-6813